

令和7年3月吉日

加盟自治会長様

調布市自治会連合協議会

会 長 米田 桂子

広報紙「ちょうふ」49号発行

拝啓 コロナ禍もようやく終わり、1月10日(金)には新春懇親会を開催することができました。皆様にはいかがお過ごしのことでしょうか。いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠にありがとうございます。常日頃より、当自治会連合協議会の活動にご理解・ご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、年2回発行しています広報紙「ちょうふ49号」は、1月10日(金)開催の新春懇親会を中心に編集しました。御笑覧下さい。

ところで近年は回覧枚数を全世帯数分要求する自治会が増えてきていますが、今後もこのような要求が続くとすれば、印刷費のために他の事業ができないことになりかねません。以前にも全戸配布を希望する会はありましたが、少数自治会だったので容認してきましたが、今後は全数要求はお断りすることにいたします。逆に自治会長が代わると、全数⇒回覧数に変わる自治会も出てきています。

前回から新たな全数要望はお断りしていますが、それ以前の分については一部全数配付自治会はこれまで通りとしますが、変更可能であれば事務局（03-6750-3100or090-5214-8070 渡邊）にお知らせください。

敬具

街とまちを結ぶ
ふれあいネットワーク



自治連 ちょうふ

第49号

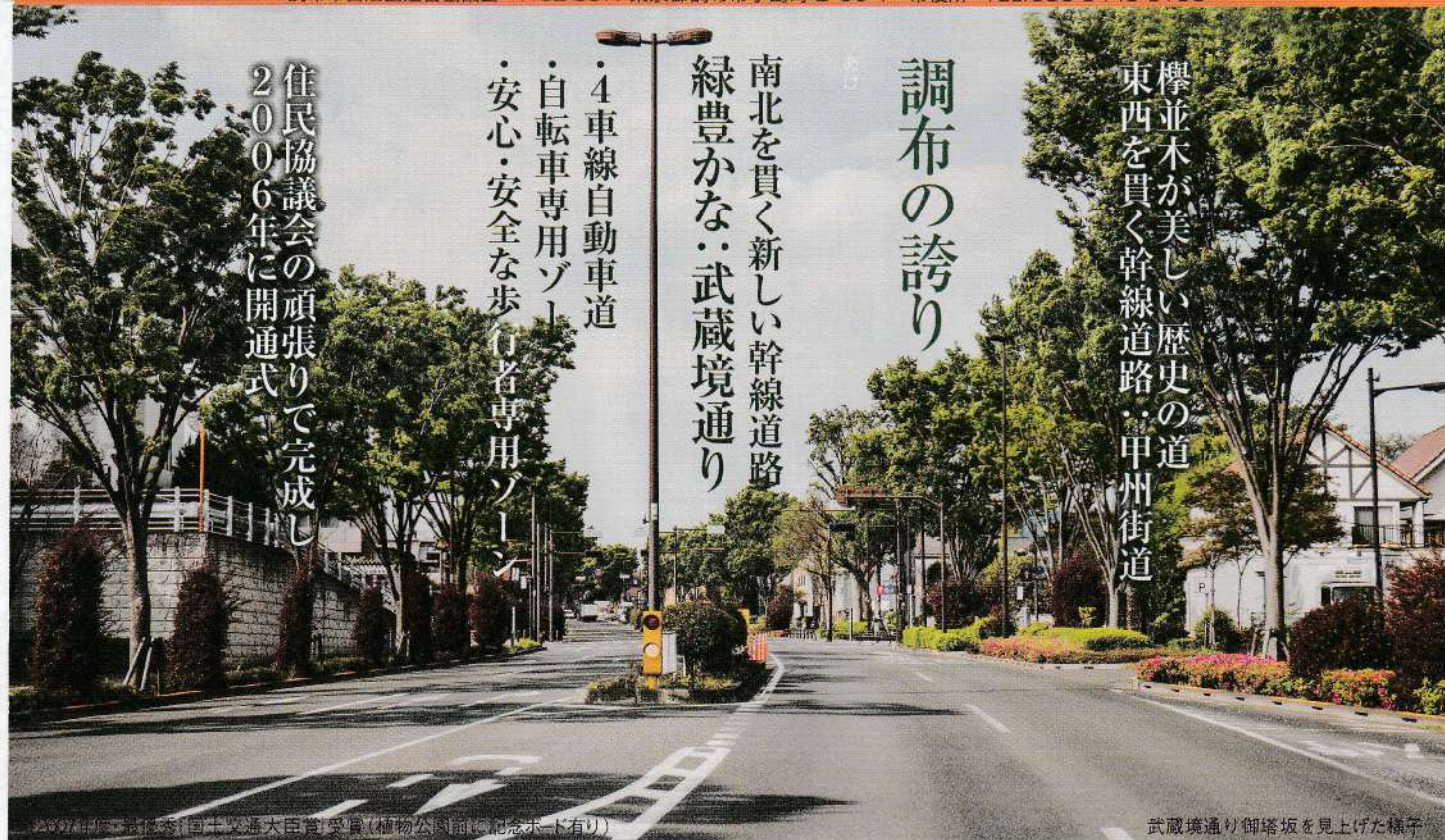
発行者：調布市自治会連合協議会

発行責任者：米田 桂子

発行日：令和7年3月15日

<https://chofu-jrk.jimdofree.com>

調布市自治会連合協議会 〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1・市役所 TEL:080-5449-0163



調布の誇り

櫟並木が美しい歴史の道
東西を貫く幹線道路・甲州街道

南北を貫く新しい幹線道路
緑豊かな・武蔵境通り

・4車線自動車道
・自転車専用ゾーン
・安心・安全な歩行者専用ゾーン

住民協議会の頑張りで完成し
2006年に開通式

武蔵境通り御塔坂を見上げた様子



地域のつながり

調布市長 長友貴樹

自治会連合協議会の皆様には、日頃から市政各般にわたり多大なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

自治会は、日ごろの防犯への取組や、地域のお祭りなどを通じて、地域住民の顔の見える関係づくりの構築を図るだけでなく、災害時における共助の要となる重要な組織です。

その自治会をネットワークでつなぐ貴協議会では、防災への備えとして、昨年10月に「水を侮るな」をテーマに「安全対策セミナー」を開催され、河川や内水氾濫の脅威について伝えていただきました。

また、今年度は「地域自治会牧場」に取り組まれ、ポニーの乗馬体験など、親子で楽しめるイベントを通じて、精力的に自治会内や自治会同士のつながりを深める交流の場を創出頂いており、市としても非常に心強く感じているところです。引き続き、自治会のまとめ役として、お力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、調布市自治会連合協議会の益々のご発展と会員の皆様のご多幸、ご健勝を祈念申し上げます。

より安全・安心な街づくりを・・・

調布市自治会連合協議会 会長 米田 桂子



月日の過ぎる早さに驚くばかりです。理事一同自治会の高齢化による組織維持に奮戦しており、日頃の皆様のご協力に感謝致しております。

先日は新春懇親会にご参加頂きまして有難うございました。企画委員会、安全対策委員会、地域事業委員会、広報委員会各々の事業

を例年通りに行いました。特に地域事業委員会は「ポニーとふれあう会」を四か所で幼児から老人まで文字通り老若男女の皆様は大喜びの事業で、お馬さんに乗ったり触れたりのお機会は珍しく大変な人気でした。来期も望まれることでしよう。

また、十一月の社会福祉バザーはお汁粉が早々に完売してしまふほどの盛況で、寒さと戦いながら最後まで頑張りました。今後とも市政に協力して、安全・安心な住み良い街づくりを皆様とともに頑張る、五十三年目の歩みを進めてまいりますので、一層のご協力を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

■創立53周年、龍に続く巳の年への前進 調布市自治連協新春寿親睦会 開催

令和7年1月10日、調布グリーンホールの小ホールで新春懇親会を実施。冒頭、渡邊事務局長が米田会長の代理で、令和6年度の活動を顧みる一方、能登半島の地震から1年が経過しましたが、いまだに復興中で現地の厳しい状況が続いてる中、来賓の方々からも、能登半島の地震に関係したお話が多くなされました。

長友市長は、能登の震災で、自治連協の重要性を考えざるを得ない。調布市としては、移動トイレ(6人)を納め、市の移動トイレも出動した。井上市議会議長は、阪神30年を経過した今年度は、地域の防災、行政と議会の協力を市政に提案していくとの内容。

尾崎都議は、能登の災害関連死約270人で、震災後の支援も大切であり、調布市では、移動トイレでの支援を中心に、災害に強い年にしたい。中島都議は、水害対策に力を入れてきた。多摩川底を60cm取り除いて、洪水の緩和につなげたい。林都都議は、東京都の底力助成が自治会のさらなる活性化に役立てていただきたいとの内容でした。調布警察署長のご挨拶では、不審なことは警察へ、特に、急にお金を振り込むなどは詐欺と思つて、ご連絡くださいとのこと。

いずれの方も、地域のコミュニティが重要であり、地域の底力助成の活用で防犯・防災を強調され、自治会の重要性を強調。自治連協にしましても、非常に大きな力添えをいただいたと改めて認識した次第です。

当日の出席は、来賓19名、自治会関係者42名の合わせて61名。約2時間の懇親会でしたが、地域の自治会の皆様との和やかな語り合いで交流を深められた懇親会でした。



『安全対策セミナー』を実施しました。

調布市では2019年に台風19号に伴う豪雨により、多数住戸(246戸)が浸水被害に見舞われ、6000人余りの地域住民が市内施設への一時避難を余儀なくされたという過去があります。昨年にも大雨による河川氾濫被害想定による避難情報が2度も発令されましたが、豪雨による河川災害への取り組みは調布市の重点課題と言えます。

今年度の安全対策セミナーは十月二日、講師に中本賢さんをお招きして『水をあなどるな』というテーマの講演を実施しました。中本さんは俳優業のかたわら、多摩川再生を中心とした環境保護活動に取り組むなど、河川に関する造詣が深く、当日も幅広く興味深いお話を身振り手振り交えて情熱的にたくさん提供していただきました。

多摩川については周辺地に生える土筆の生える風景写真をヒントに、その土地の過去がどうであったかを知ることが、災害回避に向けた最大の取り組みであることを繰り返し述べられました。自分の住んでいる地域で過去何があつて昔の人はどのような暮らしをしてきたのかを知ることは、今に生きる確かな指針となるといふことかと思ひます。

ほかにも環境保護活動をする「野良、野辺、里山、深山」の定義に関する話題に興味と関心をそそられるなど、

話術巧みに二時間余り聴衆を飽きさせることなく、最後は記念写真撮って講演会を終えました。



中本さんを囲んで



中本さんの熱演

■賛助会員様

○自治連協へのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます！

■団体：

- ・調布市社会福祉協議会
- ・調布交通安全協会
- ・調布地区防犯協会
- ・調布災害防止協会
- ・共同募金調布地区協力会
- ・調布市商工会
- ・調布市民生児童委員協議会

■企業：

- ・高津装飾美術(株)
- ・林建設(株)
- ・シマダハウス(株)
- ・(株)伊藤左官工業
- ・斉藤倉庫(株)
- ・(株)アドバンス
- ・小田急バス(株)
- ・京王バス(株)・調布(営)
- ・昭和信用金庫 多摩川(支)
- ・(株)東京スタジアム
- ・(株)くらしの友・調布(営)
- ・深大寺 矢田部茶屋
- ・深大寺 雀のお宿
- ・深大寺 水神苑
- ・ユウキ食品(株)
- ・三井不動産リアルティ(株)
- ・調布センター
- ・(株)調布清掃

パラハートちようふ

つなげよう。ひろげよう。共に生きるまち

「ポニーとふれあう会」開催（全4回）を終えて
東京都の「地域の底力発展事業助成金制度」を利用して、4回目は北部地区で2月9日（土）深大寺野草園（深大寺南町）で開催されました。4回開催の中で小学生以下の子どもが東部地区110名、多摩川47名、西部95名、北部203名で圧倒的に北部地区が集まりました。この催しを知った媒体に市報を挙げた人が多かったことが分かりましたが、天候にも恵まれ、乗馬数6回が3名、2回以上が48名、大人も2回が6名、1回が36名と、子共たちと親御さんが一緒になって楽しんだ会でした。令和7年度も2回の開催を計画しておりますので楽しみにしてください。こういうふれあいを通して若い世帯が自治会活動への理解を深めてほしいものと願っております。



お気づきでしたか、武蔵境通り「深大寺地区」の我が街自慢

■バルコニーのある木製手すりの橋 東京都の平凡な橋の計画案に、ただ渡るだけでなく橋の上からゆつくり野川をながめられ、夏は熱く冬は冷たくなならない木製手すり、野川側から見ても優しい姿であるようにとたくさんの注文と提案をし、10年の粘り強いがんばりの末に勝ち取った橋なのです。



■屋根のあるバス停 計画にはなかったバス停の屋根が住民協議会の頑張りで実現されています。東八道の先の三鷹地区からは屋根がついていません。気をつけて見てみて下さい。

■国土交通大臣賞 2007年度・全国街路事業コンクール最優秀「国土交通大臣賞」に輝きました。



屋根のあるバス停



バルコニーのある御塔坂橋



受賞記念パネル（植物公園前）



御塔坂橋提案

「福祉まつり」に参加

「第47回調布市福祉まつり」が令和6年12月7日（土）、1好天の中市役所中庭で開催されました。

自治会連合協議会も参加し、お汁粉、甘酒やバザーの店を出店。午前10時の開店と同時に、お汁粉、甘酒売り場では飛ぶように売れ、バザー売り場も人で溢れ活気に満ちて盛況の内に終了。当初予想を上回る売り上げに恵まれ期待していた成果を得ることができました。おかげさまで、社会福祉協議会には当初の計画どおり、売り上げ協力を寄附することができました。



福祉まつり出店

「自治会勉強会」を開催

令和6年11月23日（土）深大寺地域福祉センターで、主に深大寺地域の自治会を対象に「自治会勉強会」を開催。参加者は深大寺地域7自治会、それ以外1自治会、合計8自治会10人。自治会連合協議会、市役所を含め10人の合計20人。はじめに、自治会連合協議会事務局から「自治会加入勧誘マニュアル」について説明。その後、各自治会から、活動状況の現状や課題などを発表。それを受けて質疑応答を行い、続いて活発な意見交換が行われ、予定時間を45分超過する有意義な勉強会となりました。



勉強会風景

・宮沢設備工業

・（株）真光書店

・（株）YC読売センター調布中央

・上石原中村医院

・京王メモリアル（株）

・京王メモリアル調布

・（株）やまぐち（布田二丁目）

・京王不動産（株）調布（宮）

・（株）共和電業

・（株）メモリード東京

・調布メモリードホール

・（株）ハギワラオート

・アクラブ調布

・臈社会 西田医院

・（株）角川大映スタジオ

・中国料理 渝園

・（株）ジェイコム東京調布局

・（株）J T S

・（株）吉野清掃

・宗教法人：

・深大寺

・西光寺

・明西寺

・光照寺

・布多天神社

・青渭神社

・国領神社

・自治会：

・緑ヶ丘一丁目自治会

・緑ヶ丘西部自治会

布田南部自治会

布田南部自治会 白山宮 部長・山本

布田南部自治会は布田5丁目と布田6丁目の一部535世帯で構成されます。地域の中心に江戸期・天明年間（1781～89）創立と謂われる白山宮神社があります。神社では毎年九月の秋祭り、初詣、節分祭の三大行事を当自治会が中心となって執り行ってきました。

『秋祭り・白山宮こども祭り』

毎年九月第二週の土日、『こども祭り』の名を冠して沢山の景品を用意したゲームコーナーを中心とした出店、こども神輿・太鼓の巡行など、地域の子供たちの思い出づくり・故郷づくりを目指しています。

『初詣』

自治会役員総出で元旦午前零時から初詣参拝者をお迎えし、甘酒・みかん・福銭をお振舞。今年午前1時までの参拝客は390人、過去最高の人出でした。

『節分祭』

今年の節分は二月二日、128人の地域のみなさんが神社境内を埋めました。「福は内、鬼は外！」の大合唱。今年も福多い良い一年でありますように！



初詣



こども祭り

『深大寺そばは文化』

深大寺そばごちそう門前 代表 浅田 修平

元々武蔵野の人々が食していたのは「うどん」でした。土地の人々が一生懸命「そば」を育てて粉に挽きお寺に奉納する。それをお寺の人たちが打って客人をもてなしたのが「深大寺そば」、そばは「ごちそう」だったのです。



そば祭りそば守観音奉納式

『深大寺そばごちそう』のフレーズここから頂いています。当店に松本清張さんがよくお越しになられていた当時、清張さん専用メニューがあり、山菜の天ぷら、あらびきのとろろそば、そしてニジマスの塩焼きです。私の父がニジマスをそばにしてお出ししていたその姿が小説「波の塔」にも出ていました。父は「そば守り観音」の建立にも関わっていました。その後は、私が先代ご住職と歳も近かったこともあり「二味会」「なんじゃもんじゃコンサート」「十三夜の会」など、気軽に楽しみ親しまれる深大寺イメージづくりに尽力。昨年は清張メニューの「そば膳」を復活させ、能登を舞台にした小説「ゼロの焦点」とのご縁もある能登の「災害チャリティの一翼を担えれば」とお話していました。（M記）



浅田さんご夫妻

●ホームページ(HP)を基にした自治会の活性化実績

【交流会】HPがない自治会が対象です。

開催日：9月6日

【HP作成講習会】（無料）

開催日：11月～1月の3日間を2回

【HP維持管理講習会】（無料）

開催日：1月～2月の1日を2回

【自治会活性化のための勉強会】

開催日：●1回目：セミナー/8月31日

●2回目～6回目：意見交換会/9月28日・11月16日・1月23日・2月8日・3月15日

※詳細は、自治連協ホームページをご覧ください。



※HPの内容を充実し、リニューアルしました。是非ご覧ください。

□編集後記

今回の新春懇親会は62名の申込で58名出席と昨年(57名)とはほぼ同じでした。平日の開催について、自治会長の方から仕事なので出られないとの声が多くありました。来期は土曜日を確保しましたので増加に転ずることを願っています。その他、今年初めて開催した「ポニーの会」が人気を集めたので、来年度も継続する考えです。また賛助会員が2事業所加入されました。賛助会員様の増加は7年ぶりのことです。これはS理事の尽力によるものです。有難うございました。

*新加入賛助会員

(株)JTS様

(株)吉野清掃様



延喜式内
電話〇四二(四八九)〇〇二二

布多天神社

毎月 第一日曜日 つくる市

二日曜日 骨董市
二十五日 天神市・里神楽

境内で開催します

廃家電・家財処分

ごみてお困りなら
ご相談ください！



株式会社吉野清掃
☎042-483-6259

調布の安全・安心に貢献します



株式会社JTSS
Japan Total Security

24時間365日
誠実×信頼

調布市小島町1-15-9
TEL 042-444-5061
URL <http://www.jt-s.jp>



深大寺

日本最大の肖像彫刻
本来五十年に一度の御開帳を特別
秘仏・元三大師像大開帳
令和7年4月26日(土)～6月2日(月)
拝観時間 10:00～16:00

☎ 042-486-5511